

～地域の文化や自然を 100年後の子どもたちに～

「プロジェクト未来遺産 2023」募集期間を延長しました！

公益社団法人日本ユネスコ協会連盟は、日本の豊かな文化や自然を100年後の子どもたちに伝えていくことを目的に、2009年から「未来遺産運動」を行っています。「未来遺産運動」は、地域の“たからもの”である文化や自然を未来へと継承していくため、日本各地で地道な努力を続ける“人”と“活動”に光をあて、応援する運動です。

■「プロジェクト未来遺産2023」の募集について

未来遺産運動では、身近な文化や自然の価値を大切に守り伝える市民の活動である「プロジェクト未来遺産」の募集を行っています。専門家による審査を経て、「プロジェクト未来遺産」として登録された活動には、登録証と活動応援金20万円が授与されます。この度、8月28日(月)まで募集期間を延長しました。地域の“たからもの”を100年後の子どもたちに伝えたい、そんな想いのもと、未来への継承に力を注いでいる団体からのご応募をお待ちしています。

「プロジェクト未来遺産」には、これまでに、地域性を反映する歴史的町並みや、伝統芸能・祭事、自然環境などを対象とした、市民が主体となって行われている79の活動が登録されています。



「三石灯りの街～子どもたちと伝える耐火煉瓦で栄えたまちの記憶～」

(Mプロジェクト協議会)



「沼須人形芝居継承者プロジェクト～江戸時代の技を今につなぐ～」

(沼須人形芝居あけぼの座)

●募集対象

- ① 市民が主体となって地域の有形文化(建造物や遺跡など)を守り継承するプロジェクト。
- ② 市民が主体となって地域の無形文化(演劇・技術・祭りなど)を守り継承するプロジェクト。
- ③ 市民が主体となって地域の自然(自然景観や生態系など)を守り継承するプロジェクト。

●選考について

未来遺産委員会(委員長:西村幸夫/國學院大学 観光まちづくり学部学部長)の有識者ワーキンググループによって、書類選考を行い、通過したプロジェクトに対して現地調査を実施します。その結果をもとに、2023年12月(予定)の未来遺産委員会における協議を経て、「プロジェクト未来遺産2023」を決定いたします。

●応募について

応募締切 : 2023年 8月28日(月) 必着 **【募集期間を延長しました】**

(注意) 受付期間を過ぎた書類はお受けできません。応募書類や添付資料は返却いたしませんので予めご了承下さい。

応募団体の要件、必要書類、応募書類送付先などの詳細については、下記HPをご確認ください。

未来遺産運動HP(<https://www.unesco.or.jp/activities/isan/heritage-for-the-future-project/>)

＜お問い合わせ先＞

公益社団法人 日本ユネスコ協会連盟

未来遺産運動事務局

電話: 03-5424-1121 (問い合わせ時間: 平日 9:30～17:30) / E-MAIL: mirai@unesco.or.jp